

2006 年度

科目名 Reading I -1	対象学科・学年 文学部英米1 回生	担当者 坂上加余子
授業テーマ 基礎・基本の読解力の養成		
授業の概要と目標 情報化社会で求められる「読解力」を養うため、2 冊の異なるテキストを読んでいく。一つは Dickens の A Christmas Carol で、もう一冊は英語学習雑誌「English Zone」からの記事を集めたものである。どちらも TOEIC Level は 350 から 500、600 程度である。「物語」と「エピソード・インタビューを基にした英文」という異なったものを味わっていく。		
評価方法 平常点 50%(発表、予習状況、態度、課題など) 小テスト 50%(単語テストを含む)		
テキスト A Christmas Carol Reading in Focus: People of Passion	著者 Charles Dickens 石田・塩沢・吉田ほか	出版社 Oxford Univ. Press 桐原書店
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 概要、座席指定、英文の読み方 2 Reading in Focus Unit 1 久保純子・私の異文化体験 3 “ Unit 2 椎名 誠・旅への誘い 4 “ Unit 3 マリア・シャラポア・生い立ちと自分らしさ 5 “ Unit 4 日本人観光客が行かない穴場スポット 6 “ Unit 5 安藤忠雄・建築家にできる社会貢献 7 “ Unit 6 フェイレイ・英語と日本語の出会いから生まれる創作活動 8 “ Units 1-6 復習小テスト 9 A Christmas Carol Chap. 1 Marley's ghost 10 “ Chap. 1 続き 11 “ Chap. 2 The first of the three spirits 12 “ Chap. 2 続き 13 “ Chap. 3 The second of the three spirits 14 “ Chap. 3 続き 15 “ Chaps. 1-3 復習小テスト		